



女も男も 自分らしく

輝け！なんぶ！

No. 41

6月南部町議会において「『女性差別撤廃条約』選択議定書の速やかな批准を求める請願書」が採択され、その後「同・意見書」が南部町議会から政府へ提出されました！！

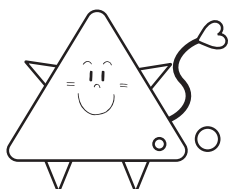


【議会を傍聴して】

請願書の審査を担当した総務建設常任委員会の委員長より「日本のジェンダーギャップ指数は常時下位から抜け出せない状態である。女性差別撤廃条約の実効性を高め男女格差をなくしていくための、選択議定書の早期批准を求める本請願はきわめて重要な案件と認め、全会一致で採択すべきと決議した」という趣旨の報告があり、本会議でも全会一致で、『採択』が認められました。

これを受けて政府への意見書の提出についての提案があり、これも全会一致で可決されました。左ページに、意見書の全文を掲載いたしましたのでご覧ください。

今回の意見書提出にあたり、ぴゅあ峡南の後押しと支えで、他市町村の動きに連動することができました。また、ぴゅあ峡南で同じく講義を受けた早川町・市川三郷町も6月議会で意見書の提出がなされました。



さんかくーん

～南部町男女共同参画審議会～

ジェンダー平等を国際基準にするための重要な第一歩がスタートしました。早く日本でも批准されるといいね。



内閣府
男女共同
参画局

南部町男女共同参画審議会事務局
お問合せ：☎66-3401

～山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ峡南 ご利用案内～



山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ峡南では、男女共同参画社会の実現のため、男女共同参画に賛同いただける方々の学習の機会と交流の場を皆様に無料で提供しております。研修会やセミナー、団体活動などにぜひご利用ください。詳細についてはぴゅあ峡南までお問合せください。

- ◆開館時間：午前9時～午後5時まで（夜間利用がある場合は、午後9時まで）
- ◆休館日：毎月第2、4月曜日（この日が祝日である場合はその翌日）・年末年始
- ◆利用料金：無料

【山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ峡南】

〒409-2102 南巨摩郡南部町福土2700-18

（旧富河中学校2階）

☎0556-64-8012 FAX:0556-64-8015

Mail: pure-kyonan@yamanashi-bunka.or.jp



女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を政府に求める意見書

ジェンダー平等を実現するための重要な国際条約である「女性差別撤廃条約」が1979年、国連総会で採択され、1985年には日本も批准しました。それに合わせるように、国内法も整備され、男女雇用機会均等法・育児休業法・学校における家庭科の男女共修・男女共同参画社会基本法の制定等が行われました。

社会は少しずつ変化していますが、男女の賃金格差や家事・育児等の負担の差は解消せず、管理職や政治家など社会の指導的役割を担う女性を全体の3割にするという批准目標はいまだに達成されていません。

国連が女性差別撤廃条約の実効性を高めるために個人通報制度、調査制度の2つを含む付属の条約として選択議定書を採択し、条約締結国189カ国中115カ国が批准している中、日本はまだ批准に至っていません。

女性活躍を政府が推進する一方で、各国における男女格差を示すジェンダーギャップ指数2024において、日本は146カ国中118位となっています。これは男女格差を無くすための取り組みが不十分であり、具体的な取り組みを加速する必要があることを示しています。

第5次男女共同参画基本計画において、国は「女子差別撤廃条約の選択議定書については、諸課題の整理を含め、早期締結について真剣な検討を進める」と示していますが、長きにわたり、検討段階から進展していません。女性差別撤廃条約選択議定書の批准は、ジェンダー平等後進国という日本の現状を変え、男女間の格差を無くすために重要な一歩となります。

よって、国会及び政府においては、女性差別撤廃条約選択議定書を速やかに批准することを強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 7年 6月13日

山梨県南巨摩郡南部町議会議長 木内 秀樹

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、外務大臣
内閣府特命担当大臣（男女共同参画）